

歴史文化社会論講座紀要

第12号

- グルンの印璽制度をめぐって
——ダイチン・グルン太祖と太宗時代の実態—— …………… 庄 声 … 1
- 日本語の「名詞+助詞」と対照させた中国語の「介詞+名詞」の学習法
——「視覚的」な中国語語順学習の方法の開発の一環として——
…………… 渡邊 登紀・劉 志偉 … 31
- Opening to Everyone:
From Wycliffite's Bible to the Authorized Version …………… OKUBO Tomohiro … 43
- Writing Travel in Early Modern Europe:
Fynes Moryson's advice for building Bridges and not Walls
…………… Aishwarya SUGANDHI … 63
- ポルトガル人イエズス会士アントニオ・カルデインの修史活動
——『栄光の日本管区におけるイエズス会の闘い』の成立・構成・内容をめぐって——
…………… 阿久根 晋 … 75
- ハダズフィールドの二つのチャペル
——19世紀イギリスの共同墓地——…………… 久保 洋一 … 107
- 『ビートン社の家政書』に関する考察 …………… 妹島 治彦 … 125
- Four "Beloveds" in Thomas Hardy's *The Well-Beloved* …………… 永盛 明美 … 145
- 羽豆神社所蔵 紺紙金字法華経および心経・阿弥陀経について … 荒巻 史枝 … 一
- 幸田露伴の少年向け教訓話
——その典拠をめぐって—— …………… 中原 理恵 … 一七
- 南方熊楠と「親不孝者の息子」、「子どもたちを怖がらせる名前」
——英文論考から見る親子の問題—— …………… 志村 真幸 … 三九
- 永井荷風『風邪ごゝち』論 …………… 浅井 航洋 … 五
- 豊島与志雄「蠱惑」論
——西洋文学の受容を中心に—— …………… 吳 若彤 … 七
- 芥川龍之介の〈狂人語り小説〉
——『二つの手紙』と『河童』を中心に—— …………… サボー・ジュジャンナ … 八

2015年2月

京都大学大学院人間・環境学研究所
歴史文化社会論講座

『歴史文化社会論講座紀要』投稿規定

1. 投稿資格は、原則として、京都大学大学院人間・環境学研究科歴史文化社会論講座（以下、「本講座」と略）所属の教員、大学院生（元大学院生を含む）、および本講座教員の推薦するものとする。
2. 原稿は、本講座と関わる研究論文等で未発表のものに限る。二重投稿は認めない。
3. 掲載原稿は、原則として京都大学学術情報リポジトリに登録・公開するものとする。ただし、執筆者の要望により公開しないことも可能である。
4. 編集委員会は、投稿原稿について学内外の複数名に査読を依頼する。査読者は、①採用 ②語句の一部修正により採用 ③内容面にわたる修正の上採用 ④不採用 を判断する。
5. 投稿原稿の採否は、査読結果を基に編集委員会が決定する。
6. 投稿原稿は、日本語の場合 400 字詰原稿用紙換算で 60 枚以内、欧文の場合 8,000 語以内を目安とする。
7. 投稿予定者は、毎年 9 月末日までに編集委員または本講座教員に投稿予定表（別添）を提出のこと。投稿締め切りは毎年 10 月 15 日とする。
8. 投稿原稿とそのハードコピー 2 部（計 3 部）および同原稿のファイルが保存された電子メディア（使用ソフト名明記）を編集委員のメールボックス（研究科事務部内）に提出し、あわせて電子メールに同原稿のファイルを添付して編集委員のメールアドレス宛に送信すること（添付ファイルの容量が大きい等の理由で送信に困難が想定される場合は、あらかじめ編集委員に相談する）。日本語の場合、A4 判の用紙に 40 字×30 行でプリントアウト（縦書き・横書きいずれでも可）し、400 字詰に換算した分量（縦横各 20 字で一枚と計算、その総計枚数）を明記。欧文の場合、A4 判の用紙に 30 行でプリントアウトし、総語数を明記。各頁には通し番号を記入し、注はすべて原稿の末尾につけること（脚注にはしない）。併せて、英文タイトル、執筆者名の英語表記、現職名（大学院生は所属名）を添える。
9. 著者による校正は再校までとし、校正時における大幅な加筆・訂正は認めない。完全原稿で提出のこと。
10. 採用者には本誌 5 部、抜刷 30 部を贈呈する。それを超える分の抜刷については、著者の自己負担とする。

〔執筆者紹介〕

| | |
|--------------|--------------------------------|
| 庄 声 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| 渡邊 登紀 | 日本大学生物資源科学部助教 |
| 劉 志偉 | 首都大学東京人文科学研究科助教 |
| 大久保友博 | 大阪市立大学非常勤講師 |
| スガンディ・アイシワリヤ | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了 |
| 阿久根 晋 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| 久保 洋一 | 同志社大学人文科学研究所嘱託研究員（社外） |
| 妹島 治彦 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程研究指導認定退学 |
| 永盛 明美 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| 荒巻 史枝 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程研究指導認定退学 |
| 中原 理恵 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| 志村 真幸 | 京都外国語大学非常勤講師 |
| 浅井 航洋 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| 吳 若彤 | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |
| サポー・ジュジャンナ | 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 |

歴史文化社会論講座紀要 第12号 2015年2月2日発行

編集・発行 京都大学大学院人間・環境学研究科

歴史文化社会論講座

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

京都大学大学院人間・環境学研究科

印刷所 株式会社 田中プリント

〒600-8047 京都市下京区石不動之町 677-2

TEL 075-343-0006

Journal of History, Culture and Society

Number 12

February 2015

Articles

In Regard to Khan Seal System of Gurun:
The Actual Condition of Daicing Gurun Taizu and Taizong Period Kicentai

A Study on a Chinese Learning Method through the Contrast between Chinese
Preposition-Noun Sequence and Japanese Noun-Preposition Sequence :
As a Part of the Visual Learning Approach to Chinese Word Order
..... WATANABE Toki / LIU Zhiwei

Opening to Everyone:
From Wycliffite's Bible to the Authorized Version OKUBO Tomohiro

Writing Travel in Early Modern Europe:
Fynes Moryson's advice for building Bridges and not Walls
..... Aishwarya SUGANDHI

Historiographer António Francisco Cardim's *Batalhas da Companhia
de Iesv na sua gloriosa Provincia de Iappam*:
Compilation, Structure, and Content AKUNE Susumu

Two Chapels in Huddersfield: Cemeteries in the Nineteenth Century Britain
..... KUBO Yoichi

A Study on *Beeton's Book of Household Management*..... SEJIMA Haruhiko

Four "Beloveds" in Thomas Hardy's *The Well-Beloved* NAGAMORI Akemi

A study of Lotus Sutra, Heart Sutra and Sukhavati Sutra in gold letters on
indigo paper in Hazu Jinja-Shrine ARAMAKI Fumie

Koda Rohan's Fables NAKAHARA Rie

Kumagusu MINAKATA and 'The Disobedient Son', 'Names terrible to Children':
Yahei, Kumagusu and Kumaya in his English Articles SHIMURA Masaki

Kafu Nagai's *Kazegokochi* ASAI Koyo

Revisit "Kowaku" by Yoshio TOYOSHIMA:
from a perspective of western literature WU Jotung

Madman-narrative in the Works of Akutagawa Ryunosuke:
Focusing on *Two Letters* and *Kappa* Szabo ZSUZSANNA

Course of Social Cultural History

Graduate School of Human and Environmental Studies

Kyoto University